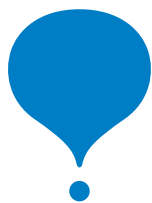




「わかりやすい」は
得をする

印刷物や他のメディアを
見やすく、わかりやすく、伝わりやすく
制作いたします。



UCDで、 見やすく・わかりやすく・伝わりやすく

情報伝達の課題

- 文章を詰め込みすぎて見づらい
- 読めばわかるのに、読んでもらえない
読んでも難解でわかりにくい
- 帳票の記入不備が多くて業務処理の
手離れが悪い
再郵送等のコスト負担が大きい
- 取扱説明書がわかりにくい
- 色弱者への配慮が足りない
- 問合せや苦情が多い
- Webページの
離脱率が高い



UCDで改善



- 読んでもらえる
- 記入漏れや誤記入が減る（お客様の満足度UP、事務効率UP）
- 問合せや苦情が減る
- 注文書やWebでの申込み・契約が増える
- 色弱者への対応ができる（社会的責任）



UCD = ユニバーサル コミュニケーション デザイン

情報の送り手と受け手の間にある障壁を取り除き
伝達効率を高めるためのデザインです。

UCDでは「わかりやすさ」を9項目の評価基準で設定しています。

- ①情報量 ②タスク ③テキスト(文意) ④レイアウト ⑤タイポグラフィ(文字)
⑥色彩設計 ⑦マーク・図表 ⑧記入(入力)欄 ⑨使用上の問題



「わかりやすい」を科学する トータル・ユニバーサルデザイン・サービス

帳票・ビジネスフォームをはじめ、取扱説明書・チラシ・パンフレット等の印刷物から、Web・スマホの画面デザインまで、情報デザインとビジュアルデザインの評価・改善をご提案し、UD(ユニバーサルデザイン)制作サービスを行います。
UDの認証取得代行やセミナー実施なども承ります。

フォームマネジメントサービス

評価／分析レポート

CUDO(カラーユニバーサルデザイン機構)、
UCDA(ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会)の
サービス&ソリューション利用

改善提案

ガイドライン作成サポート
UCDでの帳票・ビジネスフォーム改善

UD制作サービス

グラフィック制作

会社案内・カタログ・チラシなど一般印刷
入力BF(申込書など手書き帳票)
出力BF(通知書などプリントアウト帳票)

Web制作

コンテンツ制作
サイト構築・更新

電子コンテンツ制作

電子カタログ・電子帳票
スマートフォン・タブレット・デジタルサイネージ

UDオプションサービス

セミナー

普及啓発のためのセミナー開催

認証取得代行

お客様に代わって認証取得の準備

UCDA認証制度により、第三者の評価を受けることで、作成した印刷物の情報品質を保證することができます。UCDA認証制度を取得したいとお考えのお客様に、第一印刷所が取得のお手伝いをします。

グラフィック表現でのユニバーサルデザイン

なるべく多くの人に、わかりやすく使いやすく、そして正しい情報を伝える。

そのためのユニバーサルデザインを実現するノウハウを当社は持っています。

色 色覚に障がいのある方への配慮

日本人男性の5%、実に20人に1人が色弱者とされています。色弱者には「判別がしにくい色の組み合わせ」があります。情報を発信する際に、このような色を使うと、色弱者には正しい情報が伝わりません。

当社ではCUDO*と連携しながら評価・分析を行い、色弱者にもわかりやすい配色や、色覚のみに頼らないデザインを提案していきます。

一般色覚者の見え方 (C型)



色弱者の見え方の例 (P型)



- この見え方はあくまでもシミュレーションであり、見え方には個人差があります。
 - 「C型」「P型」という表記は、CUDOが使用している色覚タイプの呼称に準じています。
- ※CUDO：カラーユニバーサルデザイン機構 (Color Universal Design Organization)

文字 わかりやすい文字、読みやすい文字

伝える情報量が多い場合には、どうしても小さい文字を使ってしまいがちです。文字が小さければ、それだけ読みにくく、読み間違いを起こしやすくなります。

UD制作サービスでは「文字の形がわかりやすいこと」「文章が読みやすいこと」「読み間違いにくいこと」をポイントとして設計されているUDフォントを使用しています。

新ゴ (モリサワ)

定 足 プ ブ
03689 OCG

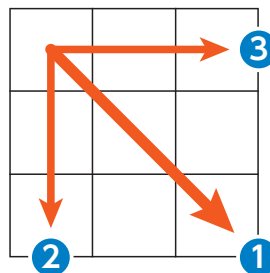
UD 新ゴ (モリサワ)

定 足 プ ブ
03689 OCG

モリサワでは、UD新ゴ以外にUD黎ミン、UD新丸ゴ、UD新ゴNTがあります。各書体は、いくつかの太さ(細い~太い)のグループがあり、文章の役割や、文字サイズに応じて使い分けることができます。

レイアウト 視点の流れや、使いやすさに配慮したデザイン

人間の視線の流れを考慮したデザインは、利用者の読み間違い・記入ミスなどを減らします。また適度な余白や、一定のルールを設けたレイアウトは美しく、利用者の読む気を促します。当社ではこの基本的な考えをUD制作に取り入れ、さらにユニバーサルデザインの考えを加味してご提案します。



人間の視線の流れは、左上から右下方向(❶)が最も強く、続いて❷❸の順で強い。一方、反対方向の流れは弱く、集中力を欠きやすい。これらを意識することで、使いやすいレイアウトにすることができる。

dip 株式会社 第一印刷センター

HP <http://www.dip.co.jp/> E-mail info@dip.co.jp

本社 / 〒950-8724 新潟市中央区和合町2丁目4番18号
TEL(025)382-7400(代) FAX(025)382-7415
営業本部 / 〒950-8724 新潟市中央区和合町2丁目4番18号
TEL(025)285-7161(代) FAX(025)282-1776
東京本部 / 〒110-0003 東京都台東区根岸2丁目14番18号
TEL(03)3871-4261(代) FAX(03)5603-7320

中越支店 / 〒940-0864 長岡市川崎5丁目442-1
TEL(0258)34-6300(代) FAX(0258)33-9011
上越支店 / 〒943-0802 上越市大豆1丁目12番7号
TEL(025)524-8650(代) FAX(025)524-8806
佐渡営業所 / 〒952-0016 佐渡市原黒300番地1 JA佐渡本店1階
TEL(0259)23-2407 FAX(0259)23-2644

※このパンフレットは見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。